

## 中比重メタルジグの開発

Development of Medium Density Metal Jig

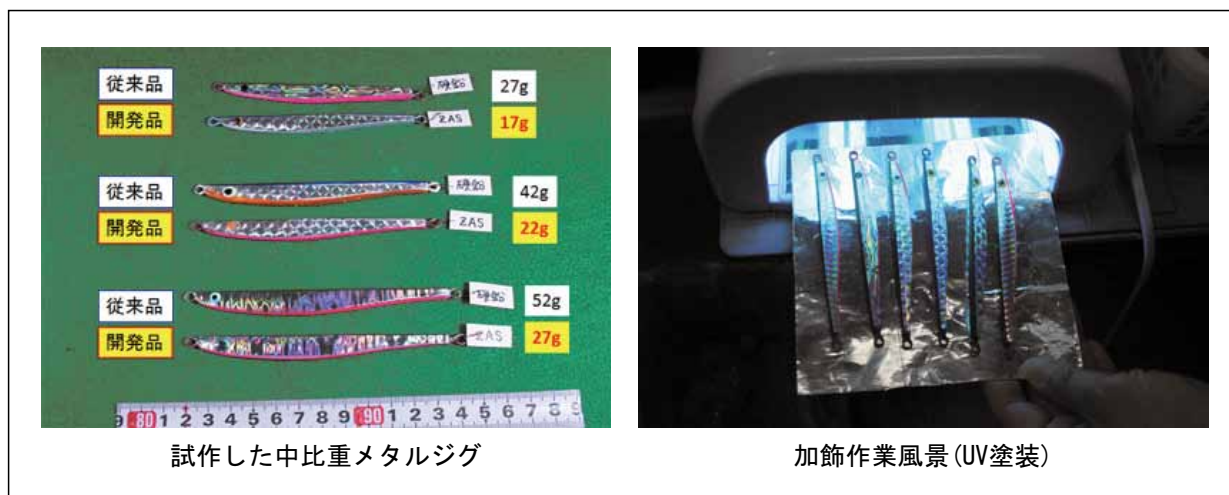
材料技術部 宮腰 康樹

### ■支援の背景

近年、釣り用オモリの製造メーカーである(株)フジワラでは新規事業としてメタルジグ（金属製擬似餌）の製造に力を注いでおり、鉛製メタルジグの商品化を実現しました。釣り人の多用なニーズに応えるため、シルエットが同じで重さの軽い（鉛合金より比重が小さい）メタルジグを開発したいのとの要望があり、当場に技術支援を依頼されました。

### ■支援の要点

1. 候補素材の選定（生産性( casting性、仕上げ性)、機械的性質、材料コスト)
2. 加飾方法の検討



試作した中比重メタルジグ

加飾作業風景 (UV塗装)

### ■支援の成果

1. メタルジグ用素材の代表である鉛合金（ $10.7\text{g}/\text{cm}^3$ ）より比重の小さい $6.8 \sim 7.2\text{g}/\text{cm}^3$ 前後の候補材について、生産性（ casting性(湯流れ、引けの生じやすさ)、仕上げ性)、機械的性質、材料コストの観点から、韌性の高い亜鉛-アルミニウム-スズ合金を選定しました。
2. 上記合金は鉛合金より引けを生じやすくフォログラム転写が行えないため、転写に代わる加飾方法を検討しました。
3. 上記、素材の選定および加飾方法の検討により、鉛製メタルジグより軽量な中比重メタルジグの開発を実現しました。

(株)フジワラ 北斗市追分3丁目2番7号 Tel. 0138-48-7788